



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場会社名 日本電工

上場取引所 東

コード番号 5563 URL <http://www.nippondenko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石山照明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長

(氏名) 田中信夫

TEL 03-3546-9319

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	30,269	△14.7	2,329	△52.3	2,325	△53.4	1,136	△56.9
23年12月期第2四半期	35,474	2.6	4,880	4.9	4,994	1.2	2,634	△12.7

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 1,228百万円 (△49.0%) 23年12月期第2四半期 2,410百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	10.32	—
23年12月期第2四半期	23.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第2四半期	68,561	53,611	77.9	484.73
23年12月期	72,152	53,267	73.5	481.67

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 53,397百万円 23年12月期 53,060百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	8.00	8.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,900	△11.7	4,600	△47.7	4,500	△49.2	1,900	△58.7	17.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期2Q	110,433,614 株	23年12月期	110,433,614 株
② 期末自己株式数	24年12月期2Q	274,171 株	23年12月期	274,039 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期2Q	110,159,277 株	23年12月期2Q	110,167,381 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に冠する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年1月1日から平成24年6月30日まで）の売上高は前年同期に比べ14.7%減少し30,269百万円、営業利益は前年同期に比べ52.3%減少し2,329百万円、経常利益は前年同期に比べ53.4%減少し2,325百万円、四半期純利益は前年同期に比べ56.9%減少し1,136百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(合金鉄事業)

世界の粗鋼生産は、本年1-6月期は概ね堅調に推移しました。特に中国の粗鋼生産は伸び率こそ鈍ったものの3月には6,158万トンと史上最高の月間生産量を記録し、以降毎月6,000万トン台を維持しました。

日本の1-6月の粗鋼生産は、昨年後半から今年初めまでは輸出の不振により減少しましたが、3月以降内需を中心とした日本経済の回復基調を背景に自動車、建設向け等が堅調に推移したため増加し、前年同期比横ばいの5,407万トンとなりました。しかしながら、欧州の債務危機、中国経済の成長減速、円高の長期化等の不安要因があり、先行き粗鋼生産の落ち込みが懸念されます。

こうした状況の中、当事業の1-6月の販売数量は前年同期に比べ増加したものの、国際市況の下落と円高の継続により販売価格については前年同期に比べ大幅に低下しました。

以上の結果、当事業の1-6月期の売上高は前年同期に比べ16.9%減少し、営業利益は前年同期に比べ70.5%減少しました。

(新素材事業)

マンガン酸リチウムの販売は、自動車用大型電池向けの需要拡大が足踏みしており、需要家での在庫調整の影響もあり第2四半期に入って減少しました。フェロボロンの販売も不調であったため、当事業の売上高は前年同期に比べ減少し、営業利益も前年同期に比べ減少しました。

(化学品事業)

ほう素類は主要な販売先である液晶ガラス向けの需要が増加しましたが、クロム塩類については国内・輸出共に需要減少となり、その結果、当事業の売上高及び営業利益は前年同期比で減少しました。

(環境システム事業)

主要需要先のめっき・表面処理業界の生産は総じて低調な推移となりましたが、当事業の売上高及び営業利益は、大型設備の販売が寄与し前年同期比で増加しました。

(その他の事業)

その他の事業は、前年同期比で売上高、営業利益は共に減少しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ3,590百万円減少し68,561百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末と比べ2,599百万円減少し41,879百万円、固定資産は前連結会計年度末と比べ991百万円減少し26,682百万円となりました。流動資産は、商品及び製品の増加があったものの、現金及び預金の減少並びに原材料及び貯蔵品の減少等により、総じて減少しました。固定資産の減少は主として、機械装置及び運搬具の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、短期借入金の増加があったものの、1年以内返済予定の長期借入金の返済等により、前連結会計年度末と比べ3,933百万円減少し14,950百万円となりました。なお、有利子負債（短期借入金、1年以内返済予定の長期借入金、長期借入金）は1,400百万円減少し3,750百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ343百万円増加し53,611百万円となりました。主として、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、合金鉄の販売価格が予想より改善していることを受け、平成24年5月9日に発表しました数値を修正しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結累計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,729	5,368
受取手形及び売掛金	16,008	15,821
商品及び製品	11,314	13,219
仕掛品	288	235
原材料及び貯蔵品	8,056	6,385
繰延税金資産	289	120
その他	822	759
貸倒引当金	△31	△30
流動資産合計	44,478	41,879
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,001	5,735
機械装置及び運搬具（純額）	10,903	9,960
土地	3,667	3,667
建設仮勘定	135	123
その他（純額）	146	129
有形固定資産合計	20,853	19,615
無形固定資産	58	42
投資その他の資産		
投資有価証券	5,297	5,434
繰延税金資産	1,064	1,171
その他	404	651
貸倒引当金	△4	△232
投資その他の資産合計	6,761	7,024
固定資産合計	27,673	26,682
資産合計	72,152	68,561

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,378	4,736
短期借入金	150	3,150
1年内返済予定の長期借入金	4,400	—
未払法人税等	1,662	728
設備関係支払手形	376	80
役員賞与引当金	28	16
その他	2,821	2,281
流動負債合計	14,816	10,993
固定負債		
長期借入金	600	600
繰延税金負債	0	—
退職給付引当金	2,077	2,024
環境対策引当金	492	492
負ののれん	0	—
その他	897	840
固定負債合計	4,067	3,957
負債合計	18,884	14,950
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,026	11,026
資本剰余金	9,580	9,579
利益剰余金	33,806	34,061
自己株式	△194	△194
株主資本合計	54,218	54,473
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	84	189
為替換算調整勘定	△1,242	△1,265
その他の包括利益累計額合計	△1,157	△1,076
少数株主持分	207	213
純資産合計	53,267	53,611
負債純資産合計	72,152	68,561

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	35,474	30,269
売上原価	27,467	24,959
売上総利益	8,007	5,310
販売費及び一般管理費	3,126	2,981
営業利益	4,880	2,329
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	51	38
持分法による投資利益	189	59
負ののれん償却額	12	0
その他	30	109
営業外収益合計	283	209
営業外費用		
支払利息	27	25
支払手数料	51	30
物品売却損	47	130
その他	42	25
営業外費用合計	169	212
経常利益	4,994	2,325
特別損失		
固定資産除却損	25	33
ゴルフ会員権評価損	1	1
出資金評価損	90	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	577	—
減損損失	—	162
事業清算負担金	—	238
特別損失合計	695	437
税金等調整前四半期純利益	4,299	1,888
法人税、住民税及び事業税	1,780	688
法人税等調整額	△129	54
法人税等合計	1,651	743
少数株主損益調整前四半期純利益	2,648	1,145
少数株主利益	13	8
四半期純利益	2,634	1,136

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,648	1,145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△148	106
持分法適用会社に対する持分相当額	△89	△23
その他の包括利益合計	△237	83
四半期包括利益	2,410	1,228
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,396	1,218
少数株主に係る四半期包括利益	13	10

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	合金鉄 事業	新素材 事業	化学品 事業	環境 システム 事業	その他の 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	24,336	4,584	3,473	805	2,274	35,474	—	35,474
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	59	26	53	9	1,397	1,546	△1,546	—
計	24,396	4,610	3,526	815	3,671	37,021	△1,546	35,474
セグメント利益	3,331	945	270	198	134	4,880	—	4,800

(注) 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	合金鉄 事業	新素材 事業	化学品 事業	環境 システム 事業	その他の 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	20,216	3,765	3,224	951	2,111	30,269	—	30,269
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	168	28	44	11	1,098	1,351	△1,351	—
計	20,385	3,793	3,269	962	3,209	31,621	△1,351	30,269
セグメント利益	984	743	227	245	129	2,329	—	2,329

(注) 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。